

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2370501302
事業所名	ふれあいタウン中村

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目：2)	評価
	①利用者は、全員が入居前に区内在住しており、馴染みのある神社のお祭りに出かけたり、近隣で行う道路の清掃に参加するなど、交流の機会を作っている。また、中学生の職場体験の受け入れ等、地域との協力関係が作れるよう取り組んでいる。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目：3)	評価
	①会議は定期的で開催されており、地域包括支援センター職員の出席も得られている。 ②会議には、利用者が参加し、要望も出されている。地域包括支援センター職員の参加も得られ、ホームの現状報告や相談・交流の機会となっている。	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目：4)	評価
	①生活保護を利用していることもあり、市の担当者との情報交換を行い、協力関係の維持が図られている。また、地域包括支援センターで開催される研修会や講習会等に参加し、知識の向上や地域との交流を図っている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目：6)	評価
	①家族会はない。 ②ホームは、日々の業務の中で直接に利用者の意見、要望の把握に努め、ホーム玄関に意見箱を設置している。 ③毎月ホーム便りを発行し、利用者関係者にも報告している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	×	×	○	○	○	○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認 (記録、写真等) できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。